

時の流れに埋没する  
ひたむきな祈りに耳を澄ませば  
彼方から聴こえる  
賛美歌のうたごえ：

九州のキリスト教シリーズ！

# 信仰とその証

— 島原・天草の乱と天草四郎 —



2009  
6.20<sub>土</sub>~7.31<sub>金</sub>

時間 10:00~18:00 (入館は17:30まで)

会場 大学博物館(ドージャー記念館)

入館料 無料

## 第5回 特別展関連公開講演会

期日 2009年 6月27日(土)

時間 第1部 14:00~14:30

第2部 14:30~16:00

会場 大学博物館(ドージャー記念館)2階 講堂

講師 第1部 安高啓明氏  
(西南学院大学博物館学芸員)

第2部 大橋幸泰氏  
(早稲田大学教育・総合科学学術院准教授)

演題 第1部 「島原・天草の乱前後の江戸幕府禁教政策」  
第2部 「近世人の島原天草一揆認識」

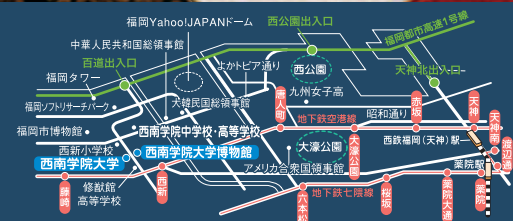
《事前予約不要・入場無料》



### 西南学院大学博物館

博物館事務室 TEL.092-823-4785  
〒814-8511 福岡市早良区西新3丁目13番1号  
URL [www.seinan-gu.ac.jp/museum/](http://www.seinan-gu.ac.jp/museum/)

西南学院大学





# 信仰とその証

入館  
無料

## —島原・天草の乱と天草四郎—

2009 6.20(土)~7.31(金)

時間 10:00~18:00 (入館は17:30まで)  
会場 大学博物館(ドージャー記念館)

1637年に起った「島原・天草の乱」。この拠点となった原城には、島原半島一帯に居住していたキリシタンたちが、立て籠もり、幕府勢力に抵抗した。天草四郎時貞は、1638年に鎮圧されるまでの間、首領として一揆勢を指揮した。近年、島原・天草の乱は、発掘成果などにより、その性格が再検討され始めている。本展覧会では、こうした近況にしたがい、島原半島におけるキリスト教の信仰形態と、その代表的な歴史事象である「島原・天草の乱」の実像に迫っていく。

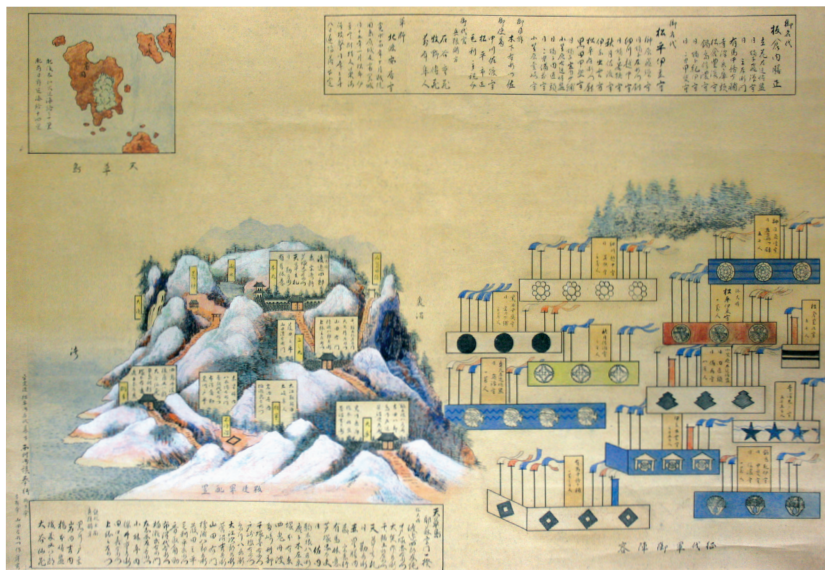
### 九州のキリスト教シリーズ

「九州のキリスト教シリーズ」は、九州各地のキリスト教文化にスポットをあてたものです。歴史や文化、美術などから、当時のキリスト教文化の特色に迫り、信仰の足跡をたどります。そして、キリスト教の伝播過程や信仰形態から、日本人がキリスト教を受容した姿に迫ります。本シリーズを通じて、当時のキリスト教文化圏の実像と、キリスト教史への認識を深める機会にしていだければと思っております。

■花十字紋瓦  
(南島原市教育委員会所蔵)



■十字架  
(南島原市教育委員会所蔵)



■天草一揆軍陣営図 (島原城(島原市)所蔵)



■十字架 (南島原市教育委員会所蔵)



■メダイ  
(南島原市教育委員会所蔵)



■砲弾  
(南島原市教育委員会所蔵)



■宗門御改影踏絵帳  
(当館所蔵)